

2024 年 2 月 29 日

関電不動産開発株式会社

九州で初の物流施設開発事業
「KRD-Logistics福岡小郡」の竣工について

関電不動産開発株式会社（本社：大阪市北区、社長：藤野研一）（以下、当社）が、福岡県小郡市において開発を進めておりました物流施設「KRD-Logistics 福岡小郡」（以下、本施設）が、本日竣工しましたのでお知らせいたします。



施設外観

物流施設は当社の主要アセットの一つであり、現在、本施設を含め 8 施設を保有・運用しており、新たに 3 施設の開発に取り組んでいます。今後も九州を含めた高い需要が見込まれるエリアへの積極的な投資を通じて、物流事業の成長と拡大を継続的に図ってまいります。

■ 本施設の立地

小郡市は、九州最大の都市「福岡市」の約 30km 南に位置し、市内には高速道路が 2 本、鉄道路線が 2 路線通り、九州の空の玄関口「福岡空港」まで高速道路で約 40 分の距離に位置する交通便利性に優れた市域です。

本施設は、九州北部を横断する大分自動車道「筑後小郡インターチェンジ」に隣接し、九州自動車道、大分自動車道、長崎自動車道が交わる「鳥栖ジャンクション」まで約 5.0km（高速道路で約 6 分）に位置する九州全域への配送を担う物流拠点として期待される立地です。また、甘木鉄道「今隈駅」徒歩約 5 分に位置し、通勤利便性も高く、従業員の採用面での優位性も高い立地です。



広域図



狭域図

■ 本施設の主な特徴

1) 機能性・汎用性を兼ね備えた倉庫スペック

梁下有効天井高 5.5m 以上確保、1 階トラックバースは柱スパン 11m を確保することで、1 スパン 3 台駐車、計 28 台駐車可能なうえ、外構部に 6 台分の待機スペースを配置。
床荷重は 1 階が 2.0t/m²、2, 3 階が 1.5t/m² を確保。
荷物用エレベーター 2 基、垂直搬送機 4 基を実装し、将来的なオペレーション対応として、荷物用エレベーター 2 基、垂直搬送機 2 基まで増設可とする構造。
倉庫内空調用や将来マテハン用の予備電力容量の確保。

2) ゼロカーボンへの取り組み

全館 LED 照明、トイレ・階段には人感センサー、節水型衛生器具を採用することで省エネに配慮。屋上には太陽光発電パネルを設置し、EV 充電器（2 台分）を設置。
BELS 評価^{※1} 最高ランク「☆☆☆☆」取得のうえ、当社では初となる「Nearly ZEB」認証を取得。

※1 BELS 評価は、国土交通省が推進している建築物の省エネルギー性能を評価・表示する統一的な公的指標



エントランス



倉庫内



太陽光発電パネル



垂直搬送機（左）、荷物用エレベーター（右）



BELS 最高ランク「☆☆☆☆☆」評価



「Nearly ZEB」認証を取得

■ 本施設概要

施 設 名 : KRD-Logistics 福岡小郡
所 在 地 : 福岡県小郡市山隈字向浦 83 番 11, 12, 13, 14 (地番)
敷地面積 : 14,932.99 m² (4,517.22 坪)
延床面積 : 25,697.90 m² (7,773.61 坪)
構造規模 : 鉄骨造 地上 3 階
主要用途 : 倉庫 (倉庫業を営む倉庫)
設 計 : 株式会社太陽設計
監 修 : 株式会社フクダ・アンド・パートナーズ
施 工 : 株式会社サンコービルド
着 工 : 2023 年 2 月 1 日
竣 工 : 2024 年 2 月 29 日

■ 本ニュースリリース配付先

大阪建設記者クラブ、国土交通記者会

以 上